

## 証券コードへの英文字組入れに係る『具体的な設定方法』（見直し案）

2022 年 2 月 16 日

証券コード協議会

英文字組入れに伴う株式固有名コード及び予備コードの具体的な設定方法は、次のとおりとします。

1. 使用する英文字の属性は、英大文字とします。
2. 英文字の使用範囲は、「A」から「Z」のうち、「B」、「E」、「I」、「O」、「Q」、「V」及び「Z」を除く 19 文字とします<sup>1</sup>。
3. 株式銘柄コード（固有名コード 4 けた、予備コード 1 けた）の設定にあたり、先頭 1 けた目及び先頭から 3 けた目は英文字を割り当てないこととします<sup>2</sup>。
4. 英文字の割当ては、2024 年 1 月 1 日以降に設定するコードから実施します。<sup>3</sup>

以上

---

<sup>1</sup> 数字との誤認や指数表記との混同を防ぐため、英文字の使用範囲を限定します。

<sup>2</sup> 株式銘柄コードに特定の意味を持たせることを防ぐため、また、証券コードの利用者における既存のコードとの混同を防ぐため、英文字を割り当てるけたを限定します。

<sup>3</sup> 2024 年 1 月 1 日時点における数字のみのコードの残数にかかわらず、2024 年 1 月 1 日以降に設定するコードから英文字を割り当てます。